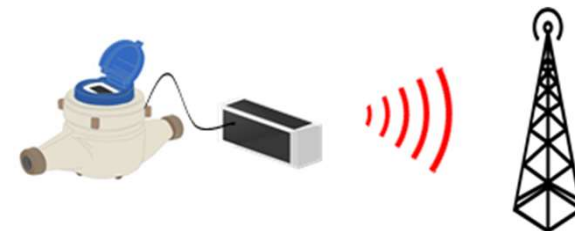


1 課題を抱える業務の内容

将来の市内全域への導入拡大をめざし、水道スマートメーターの導入に向けた課題と効果を整理し、新たな活用策による付加価値の創出を図ります。市域の一部エリアへの先行導入や、産学官連携による実証実験の実施により、様々な課題の検証や技術面・業務面でのノウハウの蓄積を行っています。



2 課題の詳細

水道スマートメーターは従来の機械式メーターに比べて費用が高いことから、導入拡大に向けては費用対効果の向上が課題となっています。そのため、費用低減に向けた取組を進める一方で、ビッグデータの利活用による新たなサービスといった新たな付加価値を創出する必要があります。

3 こんな技術を求めています！

▶ 水道スマートメーターのビッグデータを水道事業以外の他分野で活用する技術・アイデア
想定される技術：都市計画・防災計画、マーケティング、省エネ、ヘルスケアなどへ活用する技術
(データ分析、AIなど) 技術を活用してどのようなサービスが可能となるかの提案も期待します。